



2000 (平成12年)12月1日発行

町民と議会を結ぶ情報紙 —PUBLIC INFORMATION—

議会だより

〒903-0220 沖縄県中頭郡西原町字高手苅112番地 TEL/FAX 098-945-5006

発行：西原町議会 編集：議会広報調査特別委員会 印刷：(協)丸正印刷



西原町文化協会10周年記念事業の一環として上演された
新作組踊「天使金丸」

一般会計決算	2～3
特別会計予算	4～5
臨時議会	6～7
議案一覧表	7
一般質問	8～16
請願・陳情	16
視察・研修	16

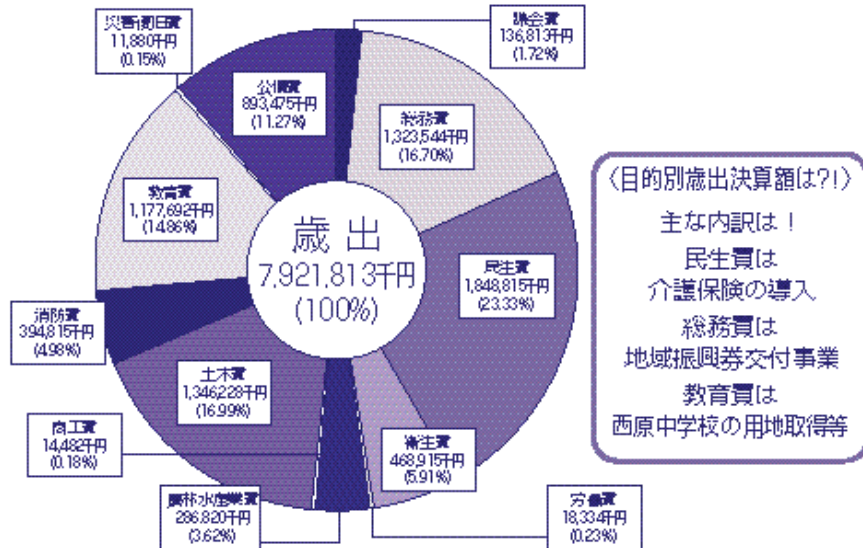


12月定例会の傍聴ご案内 12月18日(月)～午前10時開会予定

詳しい日程
問い合わせは
議会事務局へ

平成 11年度 一般会計

平成12年第7回西原町議会は9月25日に招集さ
歳出決算額 79億2,181万3千円!



(目的別歳出決算額は?)
 主な内訳は!
 民生買は 介護保険の導入
 総務買は 地域振興券交付事業
 教育買は 西原中学校の用地取得等

歳出決算額の状況を見ると

〈翌年度繰越額は3億6,223万円〉

総務費	58,650千円
農林水産費	54,767千円
土木費	238,280千円
災害復旧費	10,533千円
総務費は地域インターネット導入促進事業に係る繰越金であるが、補助金の交付決定等が年度末の3月であったことによるものである。農林水産費、土木費は主として用地交渉が難航したことによるものである。	

〈内訳は〉

〈繰越の理由は〉

〈不用額は1億3,025万9千円!〉

130,259千円で予算現額の1.5%になっており、予算の執行状況については着に把握し補正予算で調整に努力されている傾向にあるが、なお一層予算の査定は厳密に行う必要がある。

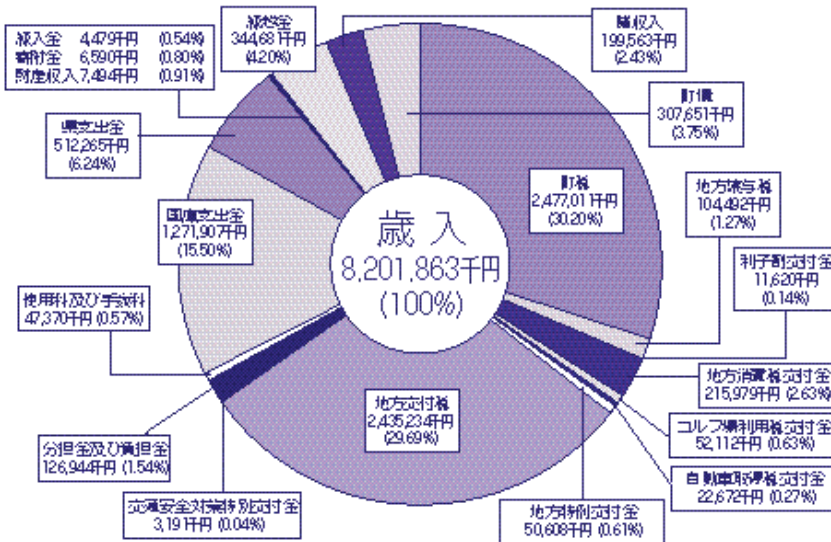
計画的・効率的な財政運営を!

認定
 財政状況も厳しい中、今後大幅な財源の増加も期待出来ない現状である。財政の健全化を図りつつ、町民生活の環境整備、介護サービスを含む福祉の向上、地域経済の活性化、進行中の下水道事業等多額の財政支出を要する事業を行うためにも引き続き計画的かつ効率的な財政運営に格段の努力を強く要望する。

決算認定 全会一致!!

0月5日までの11日間の会期で開催

歳入決算額 82億186万3千円!



決算特別委員会報告書から

問：「主要な自主財源である町税収入が予算現額8,414,302千円・調定額8,768,178千円・収入済額8,201,863千円の変更の差が大きすぎないか。」
 答：「国からの減税対策や不況等をかんがみ、町税収入を低く抑えた。補正等においても変動に対する処理が難しかった。」
 問：「学校給食費における滞納に対しての対策を講ずる必要はないか。」
 答：「期限内納付・銀行引き落とし等への積極的な勧奨を行うと共に学校側にも現状を十分認識してもらい、共に父母に働きかけたい。さらに平成12年度は収納率アップのためシルバー人材センターの協力を得、努力している。」

歳入総括意見!!

不納欠損額1,720万円、収入未済額は5億5,011万5千円になっている。町財政を支える町税の収入状況は依然と厳しく、そのためにも、的確な課税客体の把握が肝要である。また、その他の自主財源である請収入等の向上も含め、今後なお一層の徴収業務の強化を図る必要があります!

平成11年度 特別会計

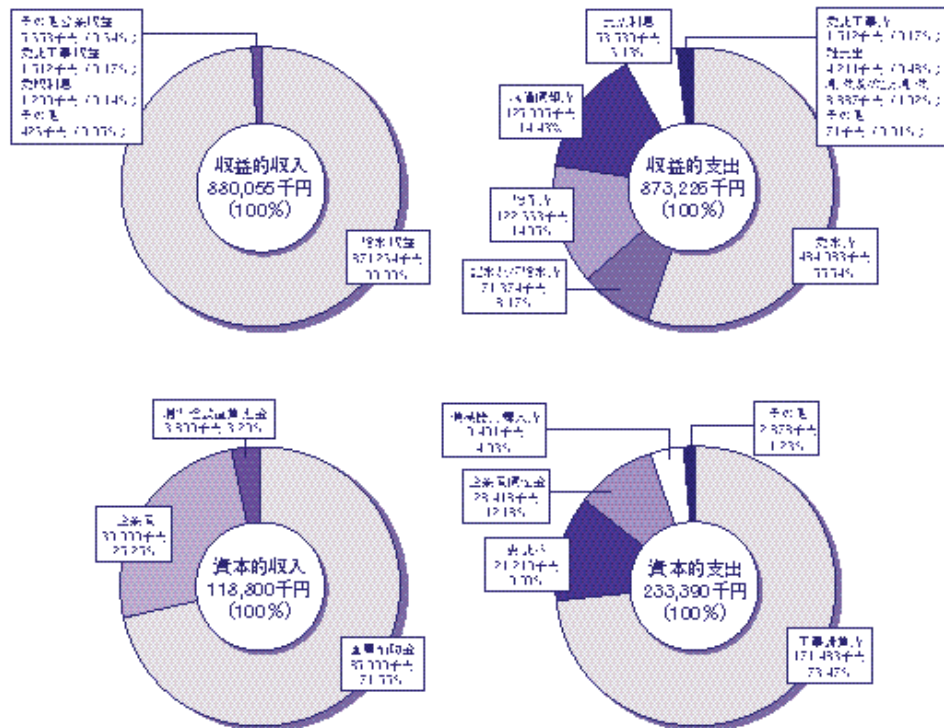
水道事業会計決算

毎年度減少傾向にあった純利益金額がついに100万円台に減少し水道事業経営の抜本的な立て直しが緊急に求められる。

— 水道事業経営の課題 —

- 1. 水道料金への消費税不転嫁。
- 2. 給水人口の増加率が鈍化傾向。
- 3. 有収率の減少 (92.9%)
- 4. 設備投資と減価償却の増加

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (114,590千円) を損益剰余留保資金 (95,590千円)、消費税資本的収支調整額 (19,000千円) で補てんした。



決算認定 全会一致!!

国民健康保険

歳入：23億6,459万3千円
歳出：23億5,039万円

保険料の収入率が現年度分・滞納繰越分とも前年度より上昇し、保険料総額の収入率の上昇に繋がっている。収入未済額も前年度より僅かながら減少はしているが、担当課において尚一層の収納対策を積極的に取り組んでもらうことを要望した。支出額のうち、保険給付費が前年度に比べ、5,524万6千円の減となっている。これは一般・退職者被保険者ともに医療給付費の減が主な要因である。本町は毎年の人口増加に伴い、被保険者も増加している。被保険者の健康づくりが最重要課題であり、保健施設事業の一層の充実が望まれる。



老人保健

歳入：17億8,773万2千円
歳出：18億1,554万9千円

歳出額の99.1%は医療給付費である。当年度は年度途中で補正減を行ったが、最終的には翌年度からの繰り上げ充用により決算した。これは老人保健特別会計の制度上から生ずるもので、冬場にインフルエンザ等が流行したことに起因。人は加齢とともに、体力も衰退してくるから、日頃の保健事業や保健婦の有効活用を図り、健康増進に努めることを要望した。



公共下水道事業

歳入：7億3,834万円
歳出：7億2,592万5千円

現年度迄の工事進捗状況は整備面積で22%、供用開始は平成14年初頭を予定している。下水道の整備は長期間、多額の事業費を要する事業であることから、工事の適正な執行、財源の確保、資金計画の万全な対策を立て、スムーズな事業の遂行を求めた。



土地区画整理事業

歳入：1億4,515万2千円
歳出：1億3,062万9千円

事業終了目前にきて、地権者との合意が得られず、工事が進展しない問題と返還金(買戻し)の問題があり、工事の早期終了を目指してお互い歩みよる事が大事ではないか、又、保留地処分促進、整備工事再開のために地権者との調整に最大限努力することを求めた。



平成12年第6・8回臨時会・第7回定例会で審議された議案等

議案

第6回臨時会

- 工場請負契約締結(美咲処理分区支線工事(その7)) — 原案可決 — 契約金額 53,550千円
- 工場請負契約締結(町立西原中学校特別教室棟危険建物改築工事(建築)) — " — 契約金額 164,010千円

第7回定例会

- 人権擁護委員の候補者の推薦 — " — 西原町字呉屋94番地の2 下地郁子氏を適任として答申
- 町道路線の変更 — " — 那覇空港自動車道建設に伴う位置変更
- 平成12年度西原町国民健康保険特別会計補正予算 — " — 歳入歳出それぞれ 1,231千円追加
- 平成12年度西原町一般会計補正予算について — " — 歳入歳出それぞれ 88,794千円追加
- 平成11年度西原町一般会計歳入歳出決算認定 — 認 定 — 歳入総額 8,201,863千円 歳出総額 7,921,813千円
- 平成11年度西原町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定 — " — 歳入総額 145,153千円 歳出総額 130,630千円
- 平成11年度西原町公共下水道事業特別会計歳入歳出 — " — 歳入総額 738,341千円 歳出総額 725,926千円
- 平成11年度西原町水道事業会計決算認定 — " — 事業収益 838,371千円 事業費用 837,043千円
- 平成11年度西原町国民健康保険特別会計歳入歳出 — " — 歳入総額 2,364,593千円 歳出総額 2,350,390千円
- 平成11年度西原町老人保健特別会計歳入歳出 — " — 歳入総額 1,787,732千円 歳出総額 1,815,550千円
- 県産品優先使用 — 決 議 — 沖縄県工業連合会外4団体から要請

第8回臨時議会

- 工場請負契約締結について(西原町立坂田保育所・坂田児童館新改築工事(建築)) — 原案可決 — 契約金額 202,650千円
- 西原町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について — " — 12月の期末手当「100分の190」を「100分の185」に改正する。
- 西原町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 — " — 6月の期末手当「100分の185」を「100分の180」に、12月の期末手当「100分の190」を「100分の180」に改正する。但し、平成12年度12月支給分は「100分の175」とする。
- 西原町教育長の給与、旅費、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例 — " — 上と同じ内容
- 西原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 — " — 6月の期末手当「100分の245」を「100分の235」に、12月の期末手当「100分の250」を「100分の240」に改める。但し、平成12年度に限り「100分の235」とあるのは「100分の245」に「100分の240」とあるのは「100分の230」とする。
- 平成12年度西原町国民健康保険特別会計補正予算 — " — 歳入歳出 6,111千円を追加
- 平成12年度西原町介護保険特別会計補正予算 — " — 歳入歳出 1,966千円を減額
- 平成12年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算 — " — 歳入歳出 5,913千円を減額
- 平成12年度西原町公共下水道事業特別会計補正予算 — " — 期末手当減額分を予備費に。増減なし。
- 平成12年度西原町水道事業会計補正予算 — " — 営業費用で2,962千円を減額。第3条予算で3,202千円を減額。
- 平成12年度西原町一般会計補正予算 — " — 期末手当減額分を予備費に。増減なし。

11/21 臨時議会

条例改正 //

議員の報酬及び費用弁償等に関する条例について

人事院の「給与勧告」及び沖縄県人事委員会からの報告・勧告がなされました。

工事請負 2億265万円

西原町立坂田保育所・坂田児童館新築工事

◆契約の相手(三善建設(株)・(有)明生建設)JV



緊急 救急車の到着遅れで聴取!!

十月十八日付の新聞報道を受け、議会では全員協議会を開き、東部消防組合の消防長・署長・副署長(二名)から地図検索システムの未入力とされる救急車の現場到着が遅れた問題について経過を確認。「緊急時での一番重要なものは、電話による状況説明と場所の確定・戸口での誘導案内です。」とのことだが、町民の生命財産を守るため、万全の体制を強く要望した。

工事請負契約締結

臨時議会 11月18日

◇公共下水道処理分区支線工事(その7)

契約金額: 5,885万円
工期: 平成12年3月28日まで
契約の相手: 美善(株)

◇西原中学校特別教室棟危険建物改築工事(建築)

契約金額: 1億2,401万円
工期: 平成12年3月9日まで
契約の相手: (有)東洋建設 西原電機 JV



補正予算

一般会計

8,878万4千円の追加
総額79億6,151万6千円に!!

主な歳入は?

Table with 2 columns: Item and Amount. Items include 町税, 地方交付金, 国庫支出金, 県支基金, 町費.

主な歳出は?

Table with 3 columns: Item, Amount, and Note. Items include 総務費, 民生費, 災害復旧費.

国民健康保険特別会計

123万1千円の追加
総額23億4,309万8千円に!!

臨時 人権擁護委員候補者の推薦(任期満了に伴う) 下地郁子 西原町字呉屋94-2 補任として答申

平成11年度一部事務組合 議員報告

- 東部消防組合 当組合の精進町は人口増加が著しく、高工業の発現と併せて消防力の増強に伴い長年が継続多様化し、長年最大の消防を取り巻く環境はますます厳しいものになっている。加えて、消防施設の拡大、人件費等運営費の増加、大型車両等の維持管理費、修繕費等も今後増加することや償還金も多額になっていくので運営資金は更に厳しくなることから、全職員が常にコスト意識を高め、

Table with 4 columns: 組合名称, 分割金額, 分割率, 分割率. Rows include 東原町, 西原町, 佐敷町.

- 東部消防組合 ごみ処理につきましては、一般家庭ごみが平成10年から町足並みを揃え、1割分割による資源ごみの回収が定着してきております。事業系ごみに関しては1割分割及び資源ごみ回収を一般家庭ごみ同様徹底すべく、平成12年度は3町の相当額が協議会を何度ももちまして、滞在、与那原町、佐敷町が賛同いたしております。西原町におきましても来年度から賛同する予定であります。し尿処理につきましては、原則に安全衛生管理がなされております。

Table with 5 columns: 町名, ゴミ, 前年度比, し尿, 前年度比. Rows include 東原町, 西原町, 佐敷町, 合計.

一般質問

この一般質問の内容は、会議録(録音テープ)に基づいて各議員が原稿をまとめ、編集委員会が最終確認をしたものです。



仲松 勤 議員

地方分権(主権)の確立を! 「ISO9001・14001」の早期認証を! 「午後7時までの窓口延長で町民本位の行政サービスを」

自分たちの町づくりのことは自分たちで決めるという地方主権「分権」がますます高まり重要となりました。町づくりの方向や理念について町民と行政が共通した認識に立ち、協働して町づくり関連の諸条例化が求められ、特に、町民参加を明確にする「町民参加条例」や「住民投票」の条項、さらに男女が社会のあらゆる分野に対等に参画する「男女

共同参画条例」等の確立が必要だと考える。町長 現在、地方自治法等を基本とし、条例・宣言で執行体制を推進、これからは町民対話・町民参加行政は不可欠です。基本自治の条例や「町民参加」「住民投票」「女性の社会参画」等の条例を推進します。町長 「町民から信頼される行政を確立し、町民のための行政サービスの業務を構築・実施するため「ISOシステム」の導入や「行政評価システム」「パランスシート」の採用が必要だ。

町長 「ISO」の意義・目的・内容さらに推進体制の検討、又行政の財政開示システムの構築等も計って行きたい。町長 充実した「住民本位のサービス」に向け、職員の時差出動対応、さらに「幼稚園の延長」「給食化」を強く訴えたい。町長 町民への窓口の拡大延長は検討したい。

町長 「ISO」の意義・目的・内容さらに推進体制の検討、又行政の財政開示システムの構築等も計って行きたい。町長 充実した「住民本位のサービス」に向け、職員の時差出動対応、さらに「幼稚園の延長」「給食化」を強く訴えたい。町長 町民への窓口の拡大延長は検討したい。

町長 「電話無料相談」は関係課と検討し、推進したい。町長 「児童生徒健康診断表」と「母子手帳」との関係確認は大事です。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。



大城好弘 議員

人事管理、職員の選挙運動を問う!!

町長選挙におきましては職員が選挙運動はどのような形で進められたかが町長の見解を伺います。町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 職員として選挙運動は認められていません。職員は一切選挙運動や選挙運動は行っていないと聞いています。町長 職員として選挙運動

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 「電話無料相談」は関係課と検討し、推進したい。町長 「児童生徒健康診断表」と「母子手帳」との関係確認は大事です。

町長 「電話無料相談」は関係課と検討し、推進したい。町長 「児童生徒健康診断表」と「母子手帳」との関係確認は大事です。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。



伊礼一美 議員

町民参加の街づくり条例の制定について

この四年間で広かった各種審議員の公募制導入、情報公開などの町民参加をさらに進めるために、住民投票の規定などを盛り込んだ町民参加基本条例を制定する考えはないか。町長 町民参加についてはこれまでも進めてまいりましたが、今後ともNPOの推進、住民投票条例の問題など前向きに取り組んでいきたい。とくに町民参加基本条例については、これまでの個別計画や方針等、あるいは条例等ふまえて、今後統一する必要があれば、個々の整合性を図りながら

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 協議し、検討する。業務効率化や町民意識の向上を計るため申請書類への押印や、町長あての「殿式」廃止を求めたい。又「町民証」の発行で身分証明書代わりや緊急時の連絡用に活用できないか。

町長 「押印」や「殿あて」については条例等を確立し検討したい。同時に「町民証」の需要を調査したい。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

町長 私は組合活動については認められた範囲の活動であって、職員の個々の問題についてはまだ十分把握していませんのでお答えできませんが、組合活動としての運動はあったと思います。選挙運動とは見ておりません。

問 今回の町長選挙、僅差とはいえ翁長町長の勝因が二つある。現在地方自治体のかかえる二つの大きな課題がある。分権時代の到来と六百四十五億円もの来と六、地方の危機的借金財政の問題である。町長は、分権の時代をにらみ、情報公開条例の制定や各種委員会への町民公募制の導入、住民主体の特別職の報酬審議会の設置など、積極的に町民が主人公の街づくりに推進した。さらに、町財政の健全化にむけ積極的な行政改革を進めた。二年度の選挙を意識すれば及



与那嶺義雄 議員

ファシストばりの選挙宣伝 試された民主主義

び腰になるような改革、農業委員の定数削減や事務委託制度も見直し、運動公園事業や下水道事業の費止で二十九億円もの事業費を圧縮し、町民負担を軽減した。町の借金も就任前の七十五億円から七十億円に減するなど、短期間に現在の地方自治体のかかえる二つの課題に果敢に挑戦し、大きな成果を挙げた。これに対し、相手陣営は政策不在の選挙戦、誹謗中傷と数字の操作、町民だましの選挙キャンペーンに終始した。相手陣営も、公約には「町民本位」や「情報公開」をかかげるも、やっていることは全く逆の、町民だましと情報の操作、数字の操作を平然とやってのける。今回の町長選の見解を伺う。

町長 相手の政治スタンスや政策に関して、町民にとって非常に分かりにくい選挙であったのでは。「文教のまち西原」をめざす選挙としては、内容の情報は、誹謗中傷、虚偽の情報などありとあらゆる手段で、相手陣営の選挙戦には大変残念、これまでの実績と新規の公約を掲げ、真心が通る西原町でなければな

らないとの堅い決意で選挙を戦ったが、結果的には町民の常識的な判断がこの選挙で示された。

問 相手陣営の情報操作の種類はどのようなものか。

答 一九三〇年代、世界はファシズムが吹き荒れ日本の軍国主義、ドイツやイタリア、スペイン等で全体主義国家が台頭した。特にドイツのファシストたちが重視したプロパガンダ、宣伝戦は、ウンも百へん言えは真実になるといわんばかりの情報操作、大衆に信じさせることができるとする手法、そんなひどい宣伝戦をきつぱりと拒否し、翁長町長の二期目を誕生させたことは、西原町の民度、民主主義の成熟度が高いものと評価したい。住民投票条例の制定をはじめ、真に「町民が主人公、町民参加の町」を推進することが、西原町にさらなる民主主義を根付かせる運動、街づくりになる。町長も全力を尽くしてほしい。

こんな質問もしました。

- 中部製糖跡地の再開発にDF-1の導入
- 保育所の待機児童と認可保育への支援

前町政での超勤手当 での最高月額と最高 年額は?



仲宗根健仁 議員

問 超勤問題は翁長町政になってから起ったかのように選挙に利用されたが、前町政での職員超勤手当、最高月額と最高年額を伺います。

町長 このことについては今、これほど多くは聞く必要がなく、これまで多くの課題を抱えて今日まで来ている。これについては目下改善方向で進めている。

総務課主任 前町政という昭和五十九年から平成八年とかなり長期にわたるため、非常に膨大な努力と時間を伴うので、金額の調査は非常に厳しかった。

	最高団体	四原町
平成4年度	6,373万4千円	3,132万0千円
平成5年度	7,438万6千円	3,652万7千円
平成6年度	7,780万5千円	3,790万0千円
平成7年度	8,183万0千円	3,213万6千円
平成8年度	8,474万0千円	3,372万8千円
平成9年度	8,558万6千円	3,865万5千円
平成10年度	1億103万8千円	4,004万5千円

問 幸地川に転落防止の安全柵を設置できない環境の整備について

答 幸地川に転落防止の安全柵を設置できない

問 この問題は選挙絡みで頻繁に使われてきた。それを確認する意味で把握している部分があれば教えて頂きたい。類似町村との比較はどうかしているか?

総務課主任 平成七年度の一人の最高月額は五八万二千七百九円あります。一般会計ベースでの類似団体との比較は、

問 幸地ハイツ内の個人宅地内を通っている排水溝を改良出来ないか?

土木課長 改良すべきものかどうか検討した中で、工事が出来るか検討したい。

問 こんな質問もしました。県道29号線に信号機の設置要請はその後どうなっていますか?

土木課長 町管理街灯が五基設置されているが、その箇所も今年度で出来るか検討したい。

問 幸地ハイツ内に街灯を増やせないか?

土木課長 町管理街灯が五基設置されているが、その箇所も今年度で出来るか検討したい。

問 幸地4号線の始点から旧県道29号線の側溝に蓋を設置できないか?

土木課長 住宅地域であり、安全管理面から蓋の設置は早急に必要と思っております。早い時期に可能か検討したい。

問 中部製糖工場跡地の再開発は町民の大きな関心事であり、西原町のまちづくりにとって千載一遇のチャンスだと思つて。そこで単なる大型ショッピングセンター構想だけでなく、西原町の目指す文化都市をイメージしたプランを作り、提案できないか。地域開発の夢を町民から募集できないか。また行政内部での検討委員会ですべての検討委員会でこれまでのような取り組みがなされたか伺いたい。

町長 これまでの会社(中部製糖)の計画書では、平成十五年のはじめ頃までに



呉屋 實 議員

中部製糖工場跡地の 再開発に町の提案は

問 芸術文化の創造としていろいろなありますが、今回は若者音楽活動への支援について伺いたい。去る七月に開催された平和コンサート(二〇〇〇)は若者に平和を考え、平和を愛感させ、また若者の音楽活動を支援する意味で開かれ、多くの町民や町外から聴衆が詰めかけ、はじめてのロックコンサートとしては成功だと思いが今後継続していくか考えを伺いたい。

町長 はじめての野外コンサートとして盛況だと考え

示してもらいたい。

町長 職員労働組合事務所の問題で、このことにつきましてには条例規則等で定められたものではなく、本町の三十年以上の慣例をそのまま引き継いでいる。

副役 組合室の費用の件ですが、水道料金、電気料金などについては、現在徴収に向けて調整中です。



真の地方分権とは職員の 企画立案が問われる時代 となってきたが



富 春治 議員

問 職員の能力とその長所短所を外部から評価することが必要とされているがどうでしょうか。

町長 地方分権に対応する市町村の対応基準ということがありますが、このことについてはまだ具体的に基準なるものはありません。ただ従来の事務の形態が国の指示等に基づいて市町村が請け負いの業務の形が多かったわけであり、これが自分決定、自己責任を持つと、うかたかという意味での職員研修の重要性、これまで以上に増し

てくるものだと認識をしております。そこで自治体間の交流や、あるいは内部での研究会の立ち上げ、その他自主研修を含まして今後の職員研修については充実をさせていきたいと考えております。

問 職員定数やよつきりとした数値目標の設定を設けるべきでしょうか。

町長 職員定数の問題ではありませんが、このことにつきましては、行政改革の見直しの作業途中でありまして、その中で実施計画を策定する中で、具体的な数値目標を設定し、今後の適正な定数管理を進めたいと考えております。

問 町民の財産である庁舎の三階を組合の皆さんが拠点としているが、その法的根拠は、西原町条例の何条の何項にありますか。それとその諸経費の内訳を

示してもらいたい。

町長 職員労働組合事務所の問題で、このことにつきましてには条例規則等で定められたものではなく、本町の三十年以上の慣例をそのまま引き継いでいる。

副役 組合室の費用の件ですが、水道料金、電気料金などについては、現在徴収に向けて調整中です。



問 九月一七日に執行された町長選挙の開票結果の発表は従来より遅かったという町民の声があります。開票立会人(三人)の立ち会いのもと、開票は午後九時から開始されました。候補者ごとの票の選別から確認までは早く済みましたが、私たち立会人のところで、両候補者の有効票と無効票の確認及び検印、疑問票の審査にかなり時間がかかりました。開票事務がすべて終了したのは何時だったでしょうか。

選管委員長 今回の選挙の開票終了時間は三時五〇

選挙の運営について



呉屋吉則 議員

問 投票時間は午後八時からで延長されましたが、投票率を高める要因になったと思いませんか。

選管委員長 投票率は六六パーセントで、今までの選挙結果の中では一番悪かったです。今年はオリンピックとの関係なのか、かつ政治不信の関係なのか、はっきりした答えは出せません。

問 投票時間が二時間延長されることによって、開票の遅れ、選挙事務に携わった方々への手当等も増えることになりませんが、どうにか改善できないものか。

選管委員長 日程を改善することは、上部の選挙から指示があれば別ですが、町選挙としては今のところ考えていません。

問 今、最も重要なことは地権者の同意を得ることでありますが、現在、同意書を提出された地権者の数は何パーセントに達していますか。

町長 現時点では一八三名の地権者のうち二一五名



**任期満了に伴い
新しい常任委員&特別委員が決まりました。**

建設産業常任委員会

委員長 伊藤 正一
副委員長 玉井 幸夫
委員 大城 好弘
委員 仲宗根 健仁
委員 新川 善男
委員 仲宗根 健仁

総務常任委員会

委員長 仲松 則勲
副委員長 小宮 春治
委員 宮城 宗信
委員 町田 秀功
委員 町田 秀功

議会広報調査特別委員会

委員長 仲宗根 健仁
副委員長 大城 好弘
委員 伊藤 正一
委員 伊藤 正一
委員 伊藤 正一

財務厚生常任委員会

委員長 伊藤 正一
副委員長 長浜 ひろみ
委員 伊藤 正一
委員 伊藤 正一
委員 伊藤 正一

請願 陳情 採択

県産品の優先使用について(要請)

本県の産業経済は、未だ立ち遅れており、雇用情勢も厳しい状況にあります。とりわけ、製造業は本土市場との連携が重要。

性、技術、資本蓄積の不足などで不利な状況にある上、県産品は昨今の規制緩和や流通革命の影響をもろに受けて移入品との激しい競争を余儀なくされている実情であります。

つきましては、われわれ業界も懸命に努力をしておりますので、貴議会におかれましても県産品の優先使用について特設のご配慮をお願い申し上げます。

要請者 社団法人 沖縄県工業連合会
会長 金城名輝 他4団体

町長選挙を振り返って

〈検証〉



新田宗信 議員

問 投票用紙は二千三百枚作成されたとの事ですが、不在者投票袋は何袋作成され、実際の不在者投票数は何人か。

選管事務局長 不在者投票袋は千五百袋作成し、不在者投票数は、五百三十六名が不在者投票を行なった。

問 投票日の決定と投票立会人の選任について

選管事務局長 投票率を上げる意味で祝祭日連休を避けて指導している事ですが、なぜ今回連休を避けな

問 選挙の委員四名がそれぞれ四ヶ所の投票所に配置されたと思うが、不在者投票袋の開封業務の時に第四投票所だけが、管理者を兼ねていたのだから、それ以外は開封の時には立ち会ってないという事ですが、間違いないかどうか。

選管事務局長 選挙管理委

問 地位利用について

町長 議員の選挙運動は開封業務の立ち会いについては、新田議員の仰せの通りです。

問 職員の見解は、投票日を第三日曜日に決定した事により従来選挙後に支給していた敬老祝金一万円を七百名の方の方に選挙中に支給した事は、地位利用に当たると思う。条例の但し書きで町長が必要と認めるときは、支給時期をどうするか出来るかあるか。

町長 職員の選挙運動は私は確認しておりません。地公法上での役場職員の選挙運動については、一職員として、職員団体としてのとらえ方が組合活動として、私は、組合活動としての運動だと補足しており、敬老祝金の支給においても、町長としての判断は変える必要はない。条文の中に町長が必要と認めるときから、私は必要と認めない、という事です。

問 町長選挙について

町長 今回の町長選挙中に投票日の二、三日前に配布された坂田児童館用地取得価額について、翁長町長殿ともですか。一坪当たり五万円の農地を二五万円で購入して町民に非常に大きな誤解を与え、信頼を失わせたと思うが町長の見解を伺いたい。

町長 町民の行政不信、信頼関係を損ないはしなかったかどうか大変危惧しております。職員と一丸となって町民に理解していただき、今後の町政運営をしていきたい。

福祉課長 この土地は、坂



城間義光 議員

問 田保所との奥側の二、三、三平米の宅地であり、鑑定評価坪当たり二五万五〇〇〇円余で取得する予定である。鑑定するに当たり昭和四九年七月三日付保所運営に支障を来たさない範囲内において歩道として使用許可書が発行されていて、既存宅地証明付の敷地であり、適正な価格だと考えている。

問 執行体制について

町長 地方分権が進む中で、自己決定、自己責任が自治体に関われ、また町職員の政策立案能力が求められるが、翁長町政を支える管理職(課長等)の今後の登用について町長の見解を伺いたい。

町長 中間管理職は、トップと一心同体の気持ちであること、部下の意向を十分に上司に伝える難しい位置にあつて組織の中の役割が大きく考えており、意欲があり、能力、人間関係、その他諸々の要件を満たせていて、人格権を合わせもった者でなければならぬ。単なる年功序列は改めべきだと考えている。

問 農業振興について

町長 本町は、期幹作目であるサトウキビの生産地として糖業が盛んで、製糖工場が二つもあつた時期があった。都市化が進み、シボルであった製糖工場が、昨年十二月に完全撤去された。

産課長 農業問題懇話会の確立に向け、各関係機関と進めてきたが、なかなか確立できていない。

問 本年度の施政方針で本町の農業振興について、抜本的に考え直すため、農業問題懇話会を設置する予算措置をしておりますが、いつ頃の予定なのか、またどういふものを考えているのか伺いたい。

産課長 農業問題懇話会の設置要綱及び委員の人選も決まっておりますが、十月中に第一回の懇話会を準備している。作物については、野菜、花き、果樹等を中心に施設栽培農業を懇話会において十分論議、検討したい。

第44回町村議会議長全国大会開催される!

平成12年11月15日、日本武道館において、全国の町村から5,000人余の議長、事務局長が参加し、盛大に開催された。本大会で、全国各地域からの要望事項29件、重点要望事項13件を全会一致で採択し、関係省庁に要請することを確認し閉会した。本町からも宮平議長、仲松総務委員長、事務局長が参加しました。



行政にぜひ「ISO9001、ISO14001」の導入を!

総務常任委員会では、十一月十三日(十六日)にかけて、委員会を代表して仲松勤、呉屋吉則、宮城秀功の三名で、全国の自治体に先駆けてISOの認証取得をした群馬県太田市と千葉県白井町を訪問。ISO認証取得の目的や意義、実際にそれが行政にどういかにされているかなどの調査を行った。

太田市では、「市役所は市内最大のサービス産業でなければならぬ」という考えから、市民と接する機会の多い市民課と保険年金課にISO9001を導入。さらに、行財政のバランスシート・評価システム等と民間の会計方式を導入し、より開かれた財政運営を目指していた。白井町では、「環境



上：群馬県太田市
下：千葉県白井町

行政視察調査

総務常任委員会

本田市・白井町を視察

保全活動は、職員自ら率先実行することで、住民・事業者の自主的な環境保全活動が推進する」との考えからISO14001の導入を図ったとのこと。この白井町では、図書館・町民ホール・民俗資料館等の複合文化施設の視察も行った。

行政に対しては、業務内容が不透明、サービス意識が欠落しているなど何かと批判が多い。太田市、白井町ともに、住民が何を望んでいるか、その実現のために知恵を絞って、最小のコストで最大のサービスを目指している。本町においてもISO認証取得や新たな会計評価システムの検討が早急に望まれる。

研修会

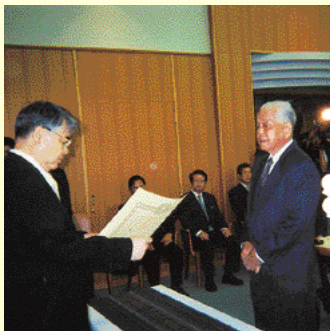
11月1日、かでな文化センターにおいて、町村議会議員・事務局職員の研修会がおこなわれ、20名の議員と3名の職員が参加しました。

午前「市町村合併の動向と課題」

講師：前津榮健氏(沖縄国際大学法学部教授)

午後「森内閣と政局の行方」

講師：岸井成格氏(毎日新聞社編集委員)



11月7日知事公舎での伝達式

新垣盛光元議員
殿五等瑞宝章
おめでとうございます

新垣盛光元議員(我謝六七・八十歳)が平成十二年秋の叙勲で地方自治功勞の「勲五等瑞宝章」を受賞しました。新垣氏は昭和四十五年から平成十年まで七期二十八年間議会活動に専念し、西原町の発展に多大な貢献をなさいました。

事務局より

十月から呉屋幸美さんが新しい臨時職員として事務局のお手伝いをします。

編後記

議会広報調査特別委員の任期満了に伴ない今回から新しいメンバーで更に充実したわかりやすい紙面づくりに頑張っております。

今議会は決算議会でありました。一般会計・特別会計決算は慎重審議の結果、認定となりました。また、激しかった町長選挙の後の議会でもあり、一般質問も多くの議員の皆さんが選挙関連をとりあげた議会となりました。

